



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年10月31日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社三栄コーポレーション
コード番号 8119 URL <https://www.sanyeicorp.com/>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）水越 雅己
問合せ先責任者 （役職名）取締役管理本部長兼チーフ・コンプライ （氏名）岡崎 克則 TEL 03-3847-3500
アンス・オフィサー（CCO）兼財務部長
半期報告書提出予定日 2025年11月13日 配当支払開始予定日 2025年12月1日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期中間期	17,655	△15.5	765	△42.4	808	△33.6	456	△55.2
2025年3月期中間期	20,900	22.6	1,328	189.5	1,217	117.4	1,018	99.7

（注）包括利益 2025年3月期中間期 1,223百万円（△16.0％） 2024年3月期中間期 1,456百万円（22.2％）

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	48.10	48.10
2025年3月期中間期	108.02	107.44

（注）当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり中間純利益」および「潜在株式調整後1株当たり中間純利益」を算定しております。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2026年3月期中間期	25,182	14,478	57.3	1,517.44
2025年3月期	23,707	13,429	56.4	1,411.75

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 14,424百万円 2025年3月期 13,378百万円

（注）当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	40.00	—	21.00	—
2026年3月期	—	15.50	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	15.50	31.00

（注）1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。2025年3月期の第2四半期の配当金については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

また、2025年3月期の年間配当金につきましては、株式分割の実施により単純合算ができないため、表示しておりません。なお、株式分割前ベースでの年間配当金は1株当たり124円00銭、株式分割後ベースでの年間配当金は1株当たり31円00銭となります。

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
通期	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
	37,000	△7.2	1,300	△38.0	1,300	△39.5	600	△38.4	63.12

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

- （１）当中間期における連結範囲の重要な変更：無
- （２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- （３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 - ② ①以外の会計方針の変更：無
 - ③ 会計上の見積りの変更：無
 - ④ 修正再表示：無

（４）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期中間期	10,211,784株	2025年3月期	10,211,784株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	706,240株	2025年3月期	735,140株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年3月期中間期	9,494,344株	2025年3月期中間期	9,428,913株

（注）当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」および「期中平均株式数」を算定しております。

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当中間決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等の注記)	9
(重要な後発事象)	10

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

[内外環境]

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善傾向が個人消費を下支えしているものの、物価高の進行により消費マインドの改善には至っておらず、力強さを欠いています。外需においても、米国の関税政策の影響が顕在化してきたことや中国経済の減速等から輸出が減少しており、景気は総じて一進一退の状況が継続しました。

[主要施策]

当社グループは、2023年度を起点とする三か年の中期経営戦略『SANYEI 2025』を推進しており、当年度はいよいよその最終年度となります。これまで「グループ事業構造、事業ポートフォリオの見直し」を中心とした重点施策を継続して推進し、一定の効果が出現してきたことで、第2年度である前年度では定量の利益目標として掲げていた経常利益20億円を達成することができましたが、一方で、売上規模の伸び悩みといった課題も残されており、引き続き、スピード感をもった成長戦略の遂行が不可欠と認識しております。

こうした状況下、当年度は次期中期経営計画（2026～2028年度）に向けての「足場固めの年」と位置づけ、三栄コーポレーショングループの基盤強化を図っております。すなわち、不採算事業の整理においては、スケジュールに沿って進めてきた各種施策の総仕上げを実行し、また、以下に掲げる3つの成長ドライバーを中心に、着実な伸びを見せ始めている成長領域の強化・投資を加速させ、中長期的な事業拡大ならびに収益基盤の改善・強化に注力しております。具体的には、本年4月に設立した新規チャネル推進事業部によるEC事業のグループ横断展開やECインフラの外部販売等がスタートしております。また、7月にM&Aを通じて取得した防災関連分野の新規連結子会社の連結業績への取込は下半期より始まり、今後の成長ドライバーの一つとして当社グループでのシナジー効果創出を図ってまいります。

<『SANYEI 2025』での成長ドライバー>

- ① 海外取引の拡大
- ② EC事業の強化
- ③ 「健康と環境」に則ったサステナブルビジネスの追求

[連結業績]

当中間連結会計期間の売上高は、コロナ禍収束後に急速に伸長した旅行・外出需要はその反動もあり伸び率が鈍化していることは否めず、また、訪日外客数の増加を背景にいまだ堅調なインバウンド需要の内訳も「モノ消費」から「コト消費」へ推移しつつあり、それらの影響を特に大きく受けた服飾雑貨事業セグメントを中心に、すべての報告セグメントにおいて減収の結果となりました。

利益面につきましては、売上高の減少を主因として、売上総利益は前年同期比8億3千6百万円減少の45億4千9百万円となりました。販管費は、ブランド販売子会社の直営店舗数削減による店舗経費の縮減等により、前年同期比2億7千2百万円の減少となりましたが、売上総利益の減少を主因に、営業利益および経常利益は、それぞれ前年同期比5億6千3百万円減少の7億6千5百万円、同4億8百万円減少の8億8百万円となりました。親会社株主に帰属する中間純利益は、前年同期は繰越欠損金に起因する法人税等調整額（益）の計上額が大きかったことから、前年同期比5億6千1百万円減少の4億5千6百万円となり、全体としては売上高の減少が大きかったものの、販管費の縮減等により、利益面は期初予想水準の着地となりました。

[セグメント別業績]

(家具家庭用品事業)

当報告セグメントの売上高は、前年同期比5.0%減少の89億6千8百万円となりました。OEM事業では、営業活動強化により欧州ブランド向けキッチンツールの受注状況が改善しているものの、セグメント全体としては昨年度末から受注状況が一服しており、前年同期比減少となりました。ブランド事業においては、「MINT（ミント）」などの家具・インテリアのネットショップの売り上げが、新生活需要の売り上げが堅調に推移したものの、マーケット全体の落ち込みもあり前年同期比で微減となりました。

セグメント利益については、売上高の減少を主因に、前年同期比1億3千4百万円減少の5億3千2百万円となりました。

(服飾雑貨事業)

当報告セグメントの売上高は、前年同期比28.0%減少の64億1千万円となりました。旺盛な旅行・外出需要を背景に好調だった前年の需要増からの反動が大きく、セグメント全体で売上げが大きく減少しました。一方、成長分野として注力している環境関連商材を取り扱う「OUR EARTH PROJECT」などのサステナブルビジネスにおいては、オリジナルブランド「uF」ではブランド認知の広がりやEC強化により着実に売上げを積み上げており、無水染色技術「e.dye」を含めた生地ビジネスでも販売先が拡大しつつあります。ブランド販売子会社では、予定していた事業再編の加速や直営店舗削減の影響もあり前年同期比で減少となりましたが、「Cath Kidston」ブランドのサブライセンス契約を締結するなど、新たな海外ブランドの発掘・展開を進めました。

セグメント利益については、売上高の減少が大きく響き、前年同期比3億3千6百万円減少の7億2千5百万円となりました。

(家電事業)

当報告セグメントの売上高は、前年同期比17.6%減少の13億5千7百万円となりました。国内家電市場が縮小傾向にある中、OEM事業では、出荷の後ろ倒しもあり、前年同期比減少となりました。ブランド事業では、「mod's hair」のドライヤーなどの理美容家電および「Vitantonio」の調理家電において、ECチャネルで伸びを見せ始めているものの、市場の競合激化の影響もあり国内外で伸び悩んだ結果、前年同期比減少となりました。なお、当社連結子会社である三發電器製品(東莞)有限公司につきましては、本年9月に適時開示しましたとおり、解散及び清算することを決議し、スケジュールに沿って手続を進めております。

セグメント利益については、売上高の減少を主因として、前年同期比1千8百万円減少し、1億5千7百万円の損失となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ14億7千4百万円増加の251億8千2百万円となりました。

主な資産の変動は、「投資有価証券」が所有株式の時価評価により15億9千2百万円増加し、「のれん」が連結子会社の取得により5億8千7百万円発生しました。

主な負債の変動は、「繰延税金負債」が所有株式の時価評価上昇による税効果により5億6千5百万円増加し、「短期借入金」が連結子会社の取得もあり5億1千7百万円増加しました。

主な純資産の変動は、「その他有価証券評価差額金」が10億7千5百万円増加しました。

この結果、自己資本比率は57.3%、1株当たり純資産は1,517円44銭となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当中間連結会計期間における業績の進捗を勘案し、業績予想の見直しを行った結果、2025年5月14日付「2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」にて公表いたしました2026年3月期の通期業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日付で別途公表しております「2026年3月期第2四半期(中間期)連結業績予想と実績の差異および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,721,166	7,646,268
受取手形	20,138	30,611
売掛金	4,173,244	3,892,026
契約資産	1,534	1,037
商品及び製品	4,357,436	4,370,729
仕掛品	60,372	59,031
原材料及び貯蔵品	272,084	186,534
前渡金	36,959	61,635
前払費用	133,315	116,329
その他	436,916	179,855
貸倒引当金	△8,328	△9,059
流動資産合計	17,204,840	16,535,001
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	692,393	716,244
機械装置及び運搬具 (純額)	89,953	72,815
工具、器具及び備品 (純額)	50,639	55,942
土地	559,518	559,518
リース資産 (純額)	537	97
建設仮勘定	0	29,043
その他	158,243	110,823
有形固定資産合計	1,551,285	1,544,484
無形固定資産		
のれん	—	587,522
その他	222,170	221,937
無形固定資産	222,170	809,460
投資その他の資産		
投資有価証券	4,370,475	5,962,956
繰延税金資産	18,060	21,924
その他	376,333	345,107
貸倒引当金	△35,198	△36,666
投資その他の資産合計	4,729,671	6,293,322
固定資産合計	6,503,127	8,647,266
資産合計	23,707,967	25,182,268

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,210,190	1,984,736
短期借入金	3,621,413	4,138,626
1年内返済予定の長期借入金	—	62,000
リース債務	66,536	29,940
未払法人税等	505,499	527,392
契約負債	53,334	43,649
賞与引当金	313,259	187,496
役員賞与引当金	25,540	8,360
未払金	812,166	626,985
未払費用	254,263	211,254
未払消費税等	55,607	119,229
その他	190,417	107,130
流動負債合計	8,108,227	8,046,801
固定負債		
長期借入金	500,000	452,000
リース債務	85,791	77,624
繰延税金負債	803,106	1,369,089
再評価に係る繰延税金負債	50,403	50,403
退職給付に係る負債	509,394	496,670
役員退職慰労引当金	15,915	15,915
資産除去債務	172,944	163,011
その他	32,307	31,940
固定負債合計	2,169,863	2,656,655
負債合計	10,278,090	10,703,457
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,914	1,000,914
資本剰余金	682,956	692,051
利益剰余金	8,671,347	8,929,049
自己株式	△389,456	△374,139
株主資本合計	9,965,762	10,247,876
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,415,321	3,491,143
繰延ヘッジ損益	△8,002	△9,417
土地再評価差額金	109,506	109,506
為替換算調整勘定	896,072	585,005
その他の包括利益累計額合計	3,412,897	4,176,237
新株予約権	1,373	1,373
非支配株主持分	49,843	53,323
純資産合計	13,429,876	14,478,811
負債純資産合計	23,707,967	25,182,268

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	20,900,246	17,655,454
売上原価	15,514,136	13,105,672
売上総利益	5,386,110	4,549,781
販売費及び一般管理費		
販売費	1,005,885	957,842
一般管理費	3,051,273	2,826,827
販売費及び一般管理費合計	4,057,159	3,784,670
営業利益	1,328,950	765,111
営業外収益		
受取利息	21,596	25,352
受取配当金	27,042	34,118
助成金収入	—	24,549
その他	8,443	12,472
営業外収益合計	57,082	96,493
営業外費用		
支払利息	12,680	25,938
為替差損	153,564	25,953
その他	2,097	1,011
営業外費用合計	168,342	52,903
経常利益	1,217,690	808,701
特別利益		
固定資産売却益	15	—
ゴルフ会員権預託金返還益	—	9,253
特別利益合計	15	9,253
特別損失		
固定資産除却損	110	182
減損損失	40,090	357
関係会社整理損	2,804	—
賃貸借契約解約損	6,227	1,524
特別損失合計	49,233	2,063
税金等調整前中間純利益	1,168,472	815,890
法人税、住民税及び事業税	354,924	280,402
法人税等調整額	△208,979	75,296
法人税等合計	145,945	355,699
中間純利益	1,022,527	460,191
非支配株主に帰属する中間純利益	3,985	3,480
親会社株主に帰属する中間純利益	1,018,542	456,711

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	1,022,527	460,191
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	44,028	1,075,822
繰延ヘッジ損益	△28,139	△1,415
為替換算調整勘定	418,189	△311,067
その他の包括利益合計	434,079	763,339
中間包括利益	1,456,606	1,223,531
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,452,621	1,220,050
非支配株主に係る中間包括利益	3,985	3,480

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	1,168,472	815,890
減価償却費	114,516	90,683
減損損失	40,090	357
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△2,877	3,474
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△75,381	△123,798
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△14,801	△1,219
受取利息及び受取配当金	△48,639	△59,471
支払利息	12,680	25,938
賃貸借契約解約損	—	1,524
固定資産除却損	110	182
ゴルフ会員権預託金返還益	—	△9,253
固定資産売却損益 (△は益)	△15	—
売上債権の増減額 (△は増加)	2,537,108	171,027
棚卸資産の増減額 (△は増加)	57,243	354,298
仕入債務の増減額 (△は減少)	405,142	△149,010
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△80,210	133,411
その他	△309,812	△147,465
小計	3,803,628	1,106,569
利息及び配当金の受取額	48,639	59,471
利息の支払額	△14,092	△26,327
法人税等の支払額	△249,106	△396,477
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,589,067	743,236
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△114,238	△99,404
有形固定資産の売却による収入	15	—
無形固定資産の取得による支出	△9,700	△2,313
投資有価証券の取得による支出	△9,968	△21,478
子会社株式の取得による支出	—	△704,751
その他	31,467	28,824
投資活動によるキャッシュ・フロー	△102,424	△799,124
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△155,755	500,171
長期借入れによる収入	450,000	—
長期借入金の返済による支出	△450,000	—
社債の償還による支出	△650,000	—
自己株式の取得による支出	△654	—
自己株式の売却による収入	26	—
配当金の支払額	△163,386	△199,009
その他	△21,544	△31,917
財務活動によるキャッシュ・フロー	△991,313	269,244
現金及び現金同等物に係る換算差額	384,190	△288,253
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,879,519	△74,897
現金及び現金同等物の期首残高	4,442,159	7,721,166
現金及び現金同等物の中間期末残高	7,321,679	7,646,268

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	家具家庭用品 事業	服飾雑貨 事業	家電事業	計				
売上高								
日本	7,099,794	7,105,674	1,463,789	15,669,258	779,147	16,448,405	—	16,448,405
中国	1,841,959	592,406	111,191	2,545,557	116,386	2,661,944	—	2,661,944
欧州	139,780	134,279	9,234	283,294	—	283,294	—	283,294
その他	362,836	1,070,105	62,129	1,495,072	152	1,495,224	—	1,495,224
顧客との契約から生 じる収益	9,444,371	8,902,466	1,646,345	19,993,183	895,686	20,888,869	—	20,888,869
その他の収益	—	—	—	—	11,376	11,376	—	11,376
外部顧客への売上高	9,444,371	8,902,466	1,646,345	19,993,183	907,063	20,900,246	—	20,900,246
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	3,096	—	3,096	24,133	27,229	△27,229	—
計	9,444,371	8,905,563	1,646,345	19,996,279	931,196	20,927,476	△27,229	20,900,246
セグメント利益又 は損失 (△)	667,172	1,062,708	△139,448	1,590,431	65,255	1,655,687	△326,736	1,328,950

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業で商量の少ない商品を取り扱っているセグメントおよび当社グループ向けサービス業等であり、取扱商品としてはペット関連、輸送資材等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失 (△) の調整額△326,736千円は全社費用であります。全社費用は、各報告セグメントに帰属しない当社における管理部門に係る費用であります。

3 セグメント利益又は損失 (△) は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4 売上高は顧客の仕向地を基礎とし、国または地域に分類しております。

Ⅱ 当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	家具家庭用品 事業	服飾雑貨 事業	家電事業	計				
売上高								
日本	6,233,903	4,728,556	1,231,046	12,193,507	787,536	12,981,043	—	12,981,043
中国	1,159,667	676,456	111,425	1,947,549	120,654	2,068,204	—	2,068,204
欧州	1,231,587	155,304	3,299	1,390,192	—	1,390,192	—	1,390,192
その他	342,992	850,285	11,359	1,204,637	—	1,204,637	—	1,204,637
顧客との契約から生 じる収益	8,968,151	6,410,603	1,357,131	16,735,886	908,191	17,644,077	—	17,644,077
その他の収益	—	—	—	—	11,376	11,376	—	11,376
外部顧客への売上高	8,968,151	6,410,603	1,357,131	16,735,886	919,567	17,655,454	—	17,655,454
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	6,259	2,843	9,103	424	9,527	△9,527	—
計	8,968,151	6,416,862	1,359,975	16,744,989	919,991	17,664,981	△9,527	17,655,454
セグメント利益又は 損失 (△)	532,835	725,747	△157,520	1,101,062	71,496	1,172,559	△407,448	765,111

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業で商量の少ない商品を取り扱っているセグメントおよび当社グループ向けサービス業等であり、取扱商品としてはペット関連、輸送資材等を含んでおります。
- 2 セグメント利益又は損失 (△) の調整額△407,448千円は全社費用であります。全社費用は、各報告セグメントに帰属しない当社における管理部門に係る費用であります。
- 3 セグメント利益又は損失 (△) は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- 4 売上高は顧客の仕向地を基礎とし、国または地域に分類しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
(のれんの金額の重要な変動)

「その他」セグメントにおいて、2025年7月1日付で有限会社防災防犯ダイレクト及び株式会社防災ダイレクトの株式を取得したことにより、連結の範囲に含めております。当該事象によるのれんの発生額は、当中間連結会計期間において587,522千円であります。

なお、当該連結子会社2社は2025年10月1日付で合併し、合併後の商号は「株式会社防災ダイレクト」となっております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。